

あさお 慶一郎

けい いち ろう



活動レポート No.329

何度でもチャンスのある社会を

今月の提言

日本の抱える課題解決に向けて その2

成長の為の三要素

日本が抱える課題の根本は何でしょうか？それは、30年にわたり経済が全く成長してこなかったことに帰着します。30年前といえばバブル時代です。それまで日本の経済は人口増加と工業化、都市化によって成長を謳歌できました。人口が増えれば、その分消費も増えますので、経済成長への寄与度は高いといえます。また工業化と、それともなう工業製品の輸出増で、国内のみならず海外の需要を取り込むことに繋がり、やはり成長を押し上げます。適度な都市化も、物流や人の動きを効率化させ、それも成長にはプラスに働きます。

まずは、人口減少に歯止めを！

そうした要素は今、失われました。人口は減少し、冷戦構造の崩壊とグローバル化の進展により工業製品の生産は



中国や東南アジアに移転し、都市化の加速は人口減少に拍車をかける働きをしています。こうしたなか、取り組むべき政策は明らかです。

第一に人口減少を止めること。第二は少ない人口でも、一人あたりの生産性を高めて経済成長を促し、所得を増やすことです。所得が増えて、将来不安が減少すれば、人口増加にもつながる可能性があります。

思い切った政策を！

もちろん「言うは易く行うは難し」です。だから、思い切った政策も必要ですし、政策の総動員が必要です。先進国のフランスでは、二つのことを行なって少子化を止めました。一つは、法的な婚姻関係にないカップルの子どもにも、きちんと法的な権利を与えたことです。もう一つは当然、その親にも同じ権利…例えば、お子さんが三歳になるまで父と母それぞれ一年半ずつ有給での育児休職を認めるなどです。三歳以降については保育の完全無料化も適用されます。

まだ、世の中にないもの創り出す

生産性を大きく引き上げるには、現在、世の中にないものを生み出す必要があります。私が、かねて主張している人工光合成は、エネルギー革命にもつながる画期的な技術です。こうした最新技術に思い切って国が投資をする、年間一兆円位のお金を注ぎ込むといった大胆な試みこそが求められているのではないのでしょうか。ありきたりでない政策を総動員し、敢然と実行に移す。それこそが今の政治家に求められている姿なのではないのでしょうか。

浅尾 慶一郎

誰にでも何度でもチャンスのある社会を。

あさお慶一郎のプロフィール

昭和39年2月11日生まれ
米光学園高校、東京大学法学部卒業
日本興業銀行出身、証券アナリスト
米スタンフォード大学
経営大学院 (MBA) 修了
玉川大学 講師

平成10年 参議院議員選挙初当選
平成16年 参議院議員選挙当選 (2期目)
平成21年 衆議院議員選挙初当選
平成24年 衆議院議員選挙当選 (2期目)
平成26年 衆議院議員選挙当選 (3期目)
令和4年 参議院議員選挙当選 (3期目)

浅尾慶一郎
事務所

鎌倉事務所

〒247-0056 鎌倉市大船1-23-11 松岡ビル5階
TEL.0467-47-5682 FAX.0467-47-5626
info@asao.net

Website
asao.net



Facebook
facebook.com/
keiichiroASAO



Twitter
twitter.com/
asao_keiichiro



YouTube
youtube.com/
user/
asaokeiichiro



今月の対談 逗子市長 桐ヶ谷さとる さん

逗子の財政危機を憂い、市長に就任し、見事にリカバリーをした桐ヶ谷さん。逗子は住み続けたい街ランキング（関東圏）でも1位を獲得するなど注目されています。逗子の未来について、お話を伺いました。

あさお 桐ヶ谷さんの4年間の取り組みはMVPものだと感じています。

桐ヶ谷 MVPは恐縮ですが、財政再建や逗子を魅力的なまちにするためさまざまな施策に取り組みました。

あさお なぜMVPと表現したかというこの対談でそれぞれの頭文字で桐ヶ谷さんの考えを聞こうと思ったからです。まず「M」（ミッション…使命感）について伺います。財政の立て直しや災害対策などに力を注がれた4年間だったと思いますがいかがでしたか？

桐ヶ谷 感染症対策も含めて、厳しい社会情勢のなかで、財政再建の達成は市民の皆さまや職員の協力があった結果だと思います。逗子のチャンスをさらに広げて

いくことが今後のミッションだと思っています。

あさお それではMVPの「V」ビジョンについてどんな考えがありますか？

桐ヶ谷 ①子育て世代のバックアップ ②高齢者へのサービス拡充 ③環境を守り、災害から生命と財産を守ること



④起業サポートや女性の活躍の場を拡大すること ⑤逗子経済を活性化し、まちのにぎわいや魅力を高めるなど5つの柱の施策を財源確保に取り組みながらより充実させていく考えです。

あさお 桐ヶ谷さんのモットーでもある「現場第一主義」で各課題に向き合っていただき、私も国の立場でサポートできることは協力させていただきます。最後に「P」パッション（情熱）についてお聞かせください。

桐ヶ谷 世代を超えて「逗子っていいね」「逗子が一番！」と心から感じていただけるようにこれからも全力投球します。「ひとつづくり」と「まちづくり」二刀流で来シーズンも結果を残していきたいと考えています。



あさお慶一郎をご支援ください

特別賛助会員募集・ポスター掲示

「あさお慶一郎君を応援する会」では浅尾慶一郎の政治活動を支援する一助として「特別賛助会員」(5,000円/年)※の募集を行っております。ご入会された方には、大船在住の小中原研さんがデザインを手掛け

た、今年の干支である寅（とら）の「オリジナルピンバッジ」をお送りさせていただきます。

※後援会組織「あさお会」は無料、年会費はありません。



自民党員になってください 日本の未来をともに築こう!

入党資格

1. わが党の綱領、主義、政策等に賛同される方
2. 満18歳以上で日本国籍を有する方
3. 他の政党の党籍を持たない方

※ご入党いただける方は、下記にご記入いただき、浅尾事務所までご連絡願います。「入党申込書」をお送りさせていただきます。

自民党員募集中!!

お申し込み記入欄

お申し込みは FAX. 0467-47-5626 か asao.net のご意見・お問合せフォームへ

お申込みをされる項目に✓をしてください	フリガナ	電話番号
<input type="checkbox"/> 特別賛助会員	お名前	E-mail
<input type="checkbox"/> ポスターの掲示希望 *自宅の壁・フェンス等に掲示可能な方はお知らせください	〒	—
<input type="checkbox"/> 自民党入党希望	ご住所	